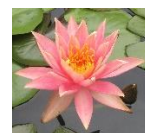


座間中学校だより



令和7年6月10日

教頭 NO.2

新学期が始まり、2ヶ月が過ぎました。5月10日(土)の授業参観・部活動保護者会につきましては、雨天にもかかわらず、たくさんの保護者の方にご来校いただきありがとうございました。

生徒たちは、新学年での生活にも慣れてきて、班活動や常任委員会活動も積極的に行っています。3年生の修学旅行、2年生の校外学習、1年生の遠足への取り組みも、どの学年も、実施に向けてしっかり取り組んでいました。本日朝6時半過ぎに、3年生の修学旅行に出発しました。

5月中には、昼休みや放課後の時間を使い、全校生徒対象に、学級担任が教育相談を実施しました。友達のこと、勉強のこと、部活動のこと、先生にいろいろな相談をしていました。

この時期、緊張が解け始めたころの疲れや、季節や気圧の変化に伴う疲れなど、帰宅後にずっと出てくることもあるのかもしれませんが。「がんばっているね」「かっこいいじゃん」「すごいね」など、保護者の皆さまからの声がけが、生徒たちの何よりの栄養剤となります。引き続き、生徒の心身共にフォローのほど、どうぞよろしくお願いいたします。

◆◆◆ 保健常任委員 歯科保健指導 ◆◆◆

5月8日(木)に、保健体育常任委員の生徒を対象に、座間市歯科医師会在宅歯科医療地域連携室の歯科衛生士である岩品真弓先生をお迎えして、歯磨きの大切さを学習しました。

生徒たちは、まず、いちご、りんごやぶどう味のカラーテスターを歯に塗布して、自分の口腔内のチェックをしました。その後、岩品先生より、正しい歯磨きの仕方について講義を受け、鏡を見ながら歯磨きの実践をしました。次に、『かむ力』を調べるガムで自分の『かむ力』をテストして、運動時『グッと踏ん張らなければいけない時』など、『かむ力』の大切さについて学習しました。最後は、先生のコレクションでもあるサメの歯、子どもの乳歯や清涼飲料水に漬けた歯なども見せてもらい、歯について多角的に学ぶ機会となりました。先生の講義後には、きょうだい学級毎に、学んだことを模造紙にまとめました。歯科検診の待ち時間に見てもらえる様に、保健室前に掲示してあります。

5月13日(火)からの歯磨き週間では、常任委員の生徒たちの呼びかけ、説得力のあるものになっていたことでしょう。



◆◇◆ 引き渡し訓練・地区別集会 ◆◇◆

4月の避難訓練に加え、5月19日(月)には、引き渡し訓練、26日(月)には地区別集会を行いました。今年度より、引き渡し訓練をより実践的に行うために、グラウンドでの引き渡しを初めて行いました。保護者の皆様のご協力もあり、スムーズに実施できました。ありがとうございました。

災害は、いつどこで起こるか分かりません。自分の身を守るためには日常生活から意識をし、事前準備・シミュレーションを含め、しっかり考えて行動することが大切です。近年の地震に関する情報や、世界的な状況を考えると、望んでいなくとも、そう遠くない未来に様々な事象が起こりうるということが想像できます。避難訓練、地区別集会、引き渡し訓練の重要性を確認し、今後の生活にも生かしていきたいと思います。また、地区別集会では、自分の地区、同じ地区のメンバーを確認しました。何かの際には、顔見知りの関係が大事になってきます。いざ、ことが起きてからではなく、日頃からそのような意識を高められると良いと思います。



◆◇◆ 教育実習終わる ◆◇◆

5月19日(土)～6月6日(金)までの3週間、3年国語、2年数学、1年理科と数学で、4名が教育実習を行いました。実習初日、朝会で緊張した面持ちで、全校生徒の前で自己紹介から実習がスタートしました。2週目からは、授業実践も行い最終週の研究授業を行いました。



◆◇◆ レッツトライひまわり環境ISO ◆◇◆



座間市内小・中学校では「レッツトライひまわり環境ISO」の取り組みを行っています。この取り組みは児童生徒が環境への関心をもち、全地球的な視野で環境を考えることができるようになることを目的としています。児童生徒、そして教職員も一体となって、環境にやさしい活動を継続的に実践しています。

座間中の取り組みの1つは、職員室の前にグリーンカーテンづくりです。支援級のみなさんがゴーヤの苗を植えてくれました。二学期には、日差しを遮る緑のカーテンに、たくさんのゴーヤがなっていることを期待しています。これからも環境にやさしい活動を継続していくことで、地球環境を心から大切に思う豊かな心が生徒の中に育っていく取り組みをしていきます。

